

小さいなお子さんから

『あのね あのね』  
内田 麟太郎／文  
山崎 おしるこ／絵  
303 BOOKS



おれの言葉<sup>ことば</sup>を言<sup>い</sup>いたいけれど言<sup>い</sup>えなくて、もじもじしているダンゴムシたち。そんな時<sup>とき</sup>、やさしい春風<sup>はるかせ</sup>が吹<sup>ふ</sup>いてきました。花<sup>はな</sup>が咲<sup>さ</sup>く様に、ゆっくりとみんなの心<sup>こころ</sup>も言葉<sup>ことば</sup>の窓<sup>まど</sup>も開<sup>ひら</sup>いていきます。

ひがくねんから

『ありがとう...』  
どういたしまして  
ルイス・スロボトキン／さく  
渡辺 茂男／やく  
偕成社



ジミーが「ありがとう」を言<sup>い</sup>うと、みんなは「どういたしまして」<sup>かえ</sup>と返<sup>かえ</sup>してくれます。ある日<sup>ひ</sup>「ありがとう」を言<sup>い</sup>わなくなったジミー。なぜかという...。作者<sup>さくしや</sup>が孫<sup>まご</sup>のため<sup>ため</sup>に書<sup>か</sup>いた愛<sup>あい</sup>情<sup>じやう</sup>あふれる絵<sup>え</sup>本<sup>ほん</sup>です。

中学年から

『世界のあいさつ』  
長 新太／さく  
野村 雅一／監修  
福音館書店



おじぎをしてあいさつすることが多い日本<sup>にほん</sup>。外国<sup>がいこく</sup>では握<sup>あく</sup>手<sup>しゆ</sup>をしてあいさつすることが多<sup>おほ</sup>くあります。ほかに世界<sup>せかい</sup>にはどのようなあいさつがあるのか見<sup>み</sup>てみよう！

中学年から

『ようこそみんなの世界へ』  
モイラ・バターフィールド／文  
ハリエット・ライナス／絵  
西山 佑／訳 山崎 伸子／訳  
化学同人



あいさつや衣食住<sup>いしょくじゆう</sup>など、世界中<sup>せかいじゆう</sup>の習<sup>しゅう</sup>慣<sup>かん</sup>や伝<sup>でん</sup>統<sup>とう</sup>を紹<sup>しょう</sup>介<sup>かい</sup>しています。自分<sup>じぶん</sup>と違<sup>ちが</sup>うところや同<sup>おな</sup>じところが発<sup>はっ</sup>見<sup>けん</sup>でき世<sup>せ</sup>界<sup>かい</sup>の広<sup>ひろ</sup>さを感じ<sup>かん</sup>じることができ<sup>き</sup>る1冊<sup>さつ</sup>です。

うちどく  
家読リスト

よもよも

★毎月23日は、  
『朝倉市子ども読書の日』



4. 5

2025ねんど" がつごう  
あさくらし ちゅうおう としょかん

## 1. おはなしかい

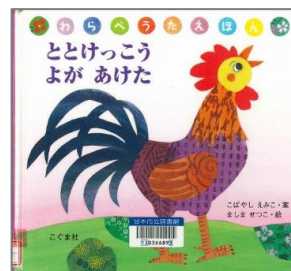
- 毎週土曜・日曜
- 午後2時～（30分ほど）
- ☆第1・3・5土曜日は、虹の会

## 2. ぴよぴよ おはなしかい

- 毎月第2・3水曜日
- 午前11時30分～
- 0～2才のお子さんとその保護者

あかちゃんから

『ととけっこうよがあげた』  
こばやし えみこ／案  
ましま せつこ／絵  
こぐま社



ニワトリさん<sup>どうぶつ</sup>が動物<sup>こ</sup>の子<sup>こ</sup>どもたち<sup>あさ</sup>に朝<sup>あさ</sup>を知らせて回<sup>まわ</sup>ります。みんな元<sup>げん</sup>氣<sup>き</sup>にあいさつできるかな？  
朝<sup>あさ</sup>の自<sup>みづか</sup>覚<sup>め</sup>が楽<sup>たの</sup>しくなるわらべうた絵<sup>え</sup>本<sup>ほん</sup>です。

小さいなお子さんから

『ごあいさつなあに』  
はた こうしろう／さく・え  
ポプラ社



こぐまのクーとマーが「おはよう」と元<sup>げん</sup>氣<sup>き</sup>に言<sup>い</sup>うと、小<sup>こ</sup>鳥<sup>とり</sup>たちも「おはよう」と返<sup>かえ</sup>してくれます。気<sup>き</sup>持<sup>も</sup>ちの良<sup>い</sup>い日<sup>いち</sup>はじまりです。日<sup>ひ</sup>々<sup>び</sup>の生<sup>せい</sup>活<sup>かつ</sup>の中<sup>なか</sup>で使<sup>つか</sup>うあいさつを紹<sup>しょう</sup>介<sup>かい</sup>しています。